

令和 7 年度中間貯蔵施設における福島県の実施について

令和 8 年 3 月 30 日
福島県生活環境部
中間貯蔵・除染対策課

1 状況確認（施設）

【 目 的 】 安全協定に基づき、施設の周辺地域の安全の確保について確認する。

【 確認内容 】 放射性物質汚染対処特措法に基づく除去土壌処理基準等への適合状況
中間貯蔵施設に係る指針（環境省策定）の順守状況

対象	確認場所	確認日	確認者	確認方法	確認項目
施設	土壌貯蔵施設	5月21日 6月18日 7月15日	福島県 大熊町 双葉町	・ 現地での 目視確認 ・ 書類確認	・ 作業の安全性 ・ 除去土壌等の飛散流出防止対策 ・ 施設の維持管理状況 ・ 施設の点検記録 ・ モニタリング実施状況及び結果
	廃棄物貯蔵施設	9月26日			
	保管場 ※6カ所抽出	4月24日 6月20日			
	容器残さ分別処理施設	12月15日			
	減容化施設	10月30日 11月18日 11月25日			

1 状況確認（輸送）

【 目 的 】 安全協定に基づき、施設の周辺地域の安全の確保について確認する。

【 確認内容 】 放射性物質汚染対処特措法に基づく除去土壌処理基準への適合状況

対象		確認場所	確認日	確認者	確認方法	確認項目
輸送	中間貯蔵施設 への搬入	積込場 (飯舘村、富岡町、 浪江町、南相馬市、 双葉町、大熊町)	8月6日 9月1日 10月7日 11月6日 2月10日	福島県 大熊町 双葉町	・ 現地での 目視確認 ・ 書類確認	・ 積込作業の安全性 ・ 除去土壌の飛散流出防止対策 ・ 事故時対応用資機材の携行状況 ・ 必要書面の備え付け状況
		除染工事現場 (大熊町、双葉町)	10月23日 1月26日			
	中間貯蔵施設 からの搬出	中間貯蔵施設内 保管場（大熊町）	7月18日 9月 8日 9月12日 9月19日 9月24日 9月26日 10月3日			

1 状況確認（結果）

【結 果】 関係法令等に基づき、事業が適正に実施されていることが確認できた。
ただし、一部の項目について以下の対応を求めた。

項目	要求事項	対応要求日	改善確認日
施設	特定廃棄物の保管場所である旨を表示した掲示板が設置されていなかったため、設置するよう求めた。（大森仮設灰保管施設a）	4月24日	6月13日
	除去土壌の付着した容器残さの法令上の扱い（除去土壌or特定廃棄物等）の整理を求めた。（容器残さ分別処理施設）	12月15日	環境省において整理中
輸送	除去土壌取扱い時の注意事項を記載した書面の運搬車への備え付けを確認できなかったため、運転手が常に確認できるように備え付けるよう求めた。（深谷国有林仮置場、大堀仮置場）	9月1日	10月7日
	運搬の再委託に係る書面が運搬車に備え付けられていなかったため、備え付けるよう求めた。（東大和久建屋a）	9月12日	9月19日
	除去土壌の飛散流出時の対応について記載した書面が運搬車に備え付けられていなかったため、備え付けるよう求めた。（中央台仮置場）	2月10日	3月3日

（状況確認の様子）

施設



双葉町仮設焼却施設の状況



廃棄物貯蔵施設の状況

輸送



積込作業（除染工事現場）



事故時対応用資機材の確認

2 環境モニタリング

【 目 的 】 安全協定に基づき、施設の周辺地域の安全の確保について確認する。

【 調査内容 】 中間貯蔵施設に係る指針（環境省策定）の順守状況

調査対象	調査月	調査者	調査項目	結果
土壌貯蔵施設	4月～ 2月 計44回	福島県	①空間線量率 ②放射能濃度 （大気浮遊じん、地下水、雨水、 放流水、河川水質、河川底質） ③有害物質等 （地下水、放流水）	①変化なし ②不検出 又は これまでの結果と同程度 ③不検出 又は 基準値以下
廃棄物貯蔵施設				
保管場				
容器残さ分別処理施設				
減容化施設				
研究施設				
敷地境界				
河川				



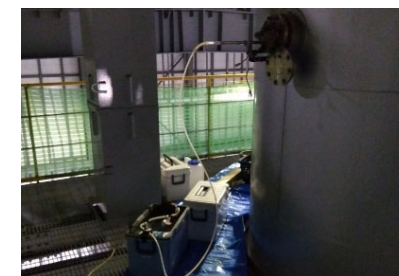
地下水の採取の様子



大気浮遊じんと空間線量率の
測定の様子



放流水の採取の様子



排ガスの採取の様子

【 結 果 】 これまでの結果と同程度であり、周辺環境への影響は確認されなかった。